



《将来に向けた取組方針》

当社は2011年に「住友化学生物多様性行動指針」を策定しました。その中で「生物多様性保全を経営の最重要課題の一つと位置づけ、一層の地球環境保全に取り組みます。」と定め、環境負荷低減に資する自主活動を推進しています。一例として2008年から、タイ南部での195ヘクタールのマングローブ植林プロジェクトである「住友化学の森」において、553,000本の苗を植林し、延べ150名の社員が参加しました。また、カルタヘナ議定書遵守の社内規則を制定し着実に実施する等、真摯に取り組んでいます。今後も環境貢献認定製品のさらなる拡大などによって、生物多様性保全を推進していきます。

《具体的取組み事例》

タイ マングローブ植林の作業風景



環境貢献認定製品の技術・売上収益

